

9th 9.

第9回 JLPP翻訳コンクール



現代日本文学に加え、
新たに古典文学の部門を新設!

文化庁では、日本文学作品の優れた翻訳家を
発掘・育成することを目的に第9回JLPP翻訳コンクールを開催します。
今回から現代文学部門に加え、日本文学の魅力の源泉を探る
古典文学部門を新設いたしました。多くの応募をお待ちしています。

JLPP Internationaler Übersetzungs- Wettbewerb

応募資格

国籍、年齢は問いません。ただし、日本文学作品の
翻訳単行本の出版経験を有する者は応募できません。

応募期間

2024年6月1日(土)～2024年6月30日(日)

入賞者発表 2025年1月

賞 (現代文学部門及び古典文学部門)

最優秀賞 / 各部門1名 100万円

優秀賞 / 各部門2名 各25万円

JLPPの企画するワークショップなどの
翻訳者育成プログラムに招待します。

応募方法

応募方法の詳細については、
JLPPのホームページをご覧ください。

<https://www.jlpp.go.jp>

問合せ先

JLPP事務局 e-mail: jlpp_office@jlpp.go.jp

International JLPP

現代文学部門

審査委員

【英語】

Polly Barton (翻訳家)

Michael Emmerich (翻訳家、カリフォルニア大学ロサンゼルス校教授)

Stephen Snyder (翻訳家、ミドルベリー大学教授)

【ドイツ語】

Katja Cassing (翻訳家、cass verlagパブリッシャー)

Eduard Klopfenstein (翻訳家、チューリッヒ大学日文学名誉教授)

Asa-Bettina Wuthenow (翻訳家、ハイデルベルグ大学准教授)

〈課題作品〉
「マイホーム」
井戸川射子
「カブキ」
「七月の私」
「父セリフ三選」
岸本佐知子

Übersetzungs- Wettbewerb

古典文学部門

審査委員

【英語】

Janine Beichman (翻訳家、大東文化大学名誉教授)

Peter MacMillan (翻訳家、詩人)

森山 恵 (詩人、翻訳家)

〈課題作品〉
「乞食の出産祝」
「瘦せ桜」
「田守の翁」
小林一茶

Competition Wettbewerb